

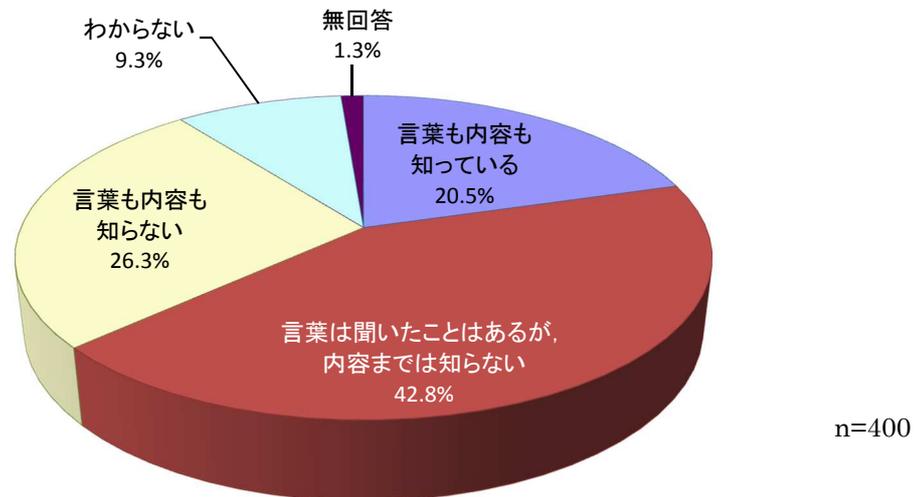
## 5. 男女共同参画について

### (1) 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の認知度

◇ 「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」が4割強

問13	あなたは、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉について、どの程度知っていますか。	どの程度知っていますか。 (○は1つ)
		n=400
1	言葉も内容も知っている	20.5%
2	言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない	42.8%
3	言葉も内容も知らない	26.3%
4	わからない	9.3%
	(無回答)	1.3%

<図IV-5-1>全体

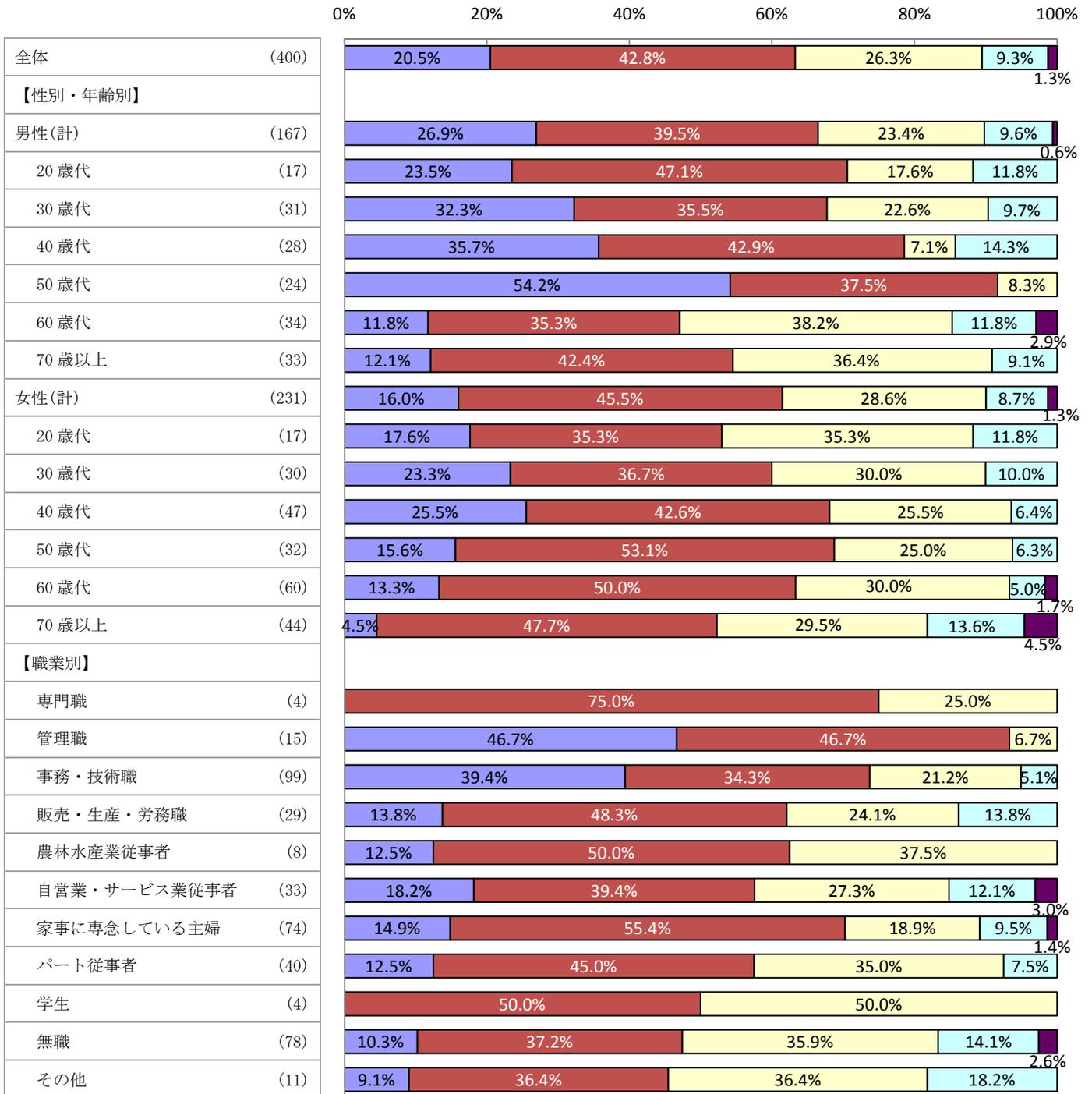


「ワーク・ライフ・バランス」の認知度については、「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」が42.8%と最も高く、次いで「言葉も内容も知らない」が26.3%、「言葉も内容も知っている」が20.5%と続いている。(図IV-5-1)

性別・年齢別でみると、「言葉も内容も知っている」は<男性/50歳代>が54.2%で最も高く、「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」は<女性/50歳代>が53.1%、「言葉も内容も知らない」は<男性/60歳代>が38.2%で最も高かった。(図IV-5-2)

職業別でみると、「言葉も内容も知っている」は<管理職>が46.7%で最も高く、「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」は<専門職>が75.0%で最も高かった。(図IV-5-2)

<図IV-5-2>性別・年齢別/職業別

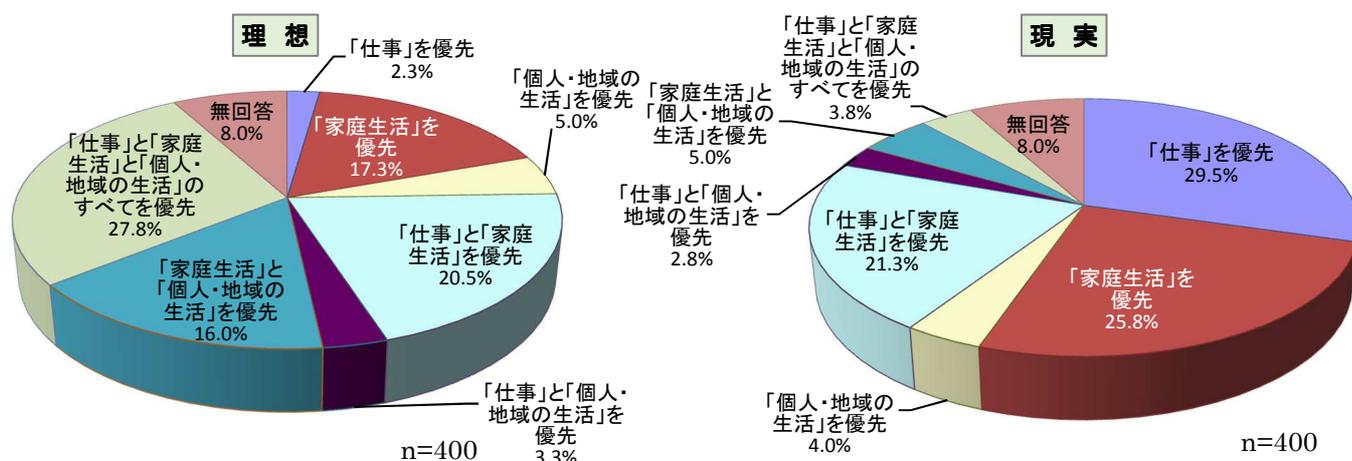


(2) 生活の中で何を優先するか

◇【理想】では「『仕事』と『家庭生活』と『個人・地域の生活』のすべてを優先」が3割弱，【現実】では「『仕事』を優先」が約3割

問14	生活の中での、仕事、家庭生活（家族と過ごすこと、家事、育児など）、個人・地域の生活（趣味、娯楽、ボランティア活動、自治会活動など）のうち、何を優先しますか。	n=400	n=400
		【理想】	【現実】
1	「仕事」を優先	2.3%	29.5%
2	「家庭生活」を優先	17.3%	25.8%
3	「個人・地域の生活」を優先	5.0%	4.0%
4	「仕事」と「家庭生活」を優先	20.5%	21.3%
5	「仕事」と「個人・地域の生活」を優先	3.3%	2.8%
6	「家庭生活」と「個人・地域の生活」を優先	16.0%	5.0%
7	「仕事」と「家庭生活」と「個人・地域の生活」のすべてを優先	27.8%	3.8%
	(無回答)	8.0%	8.0%

<図IV-5-3>全体



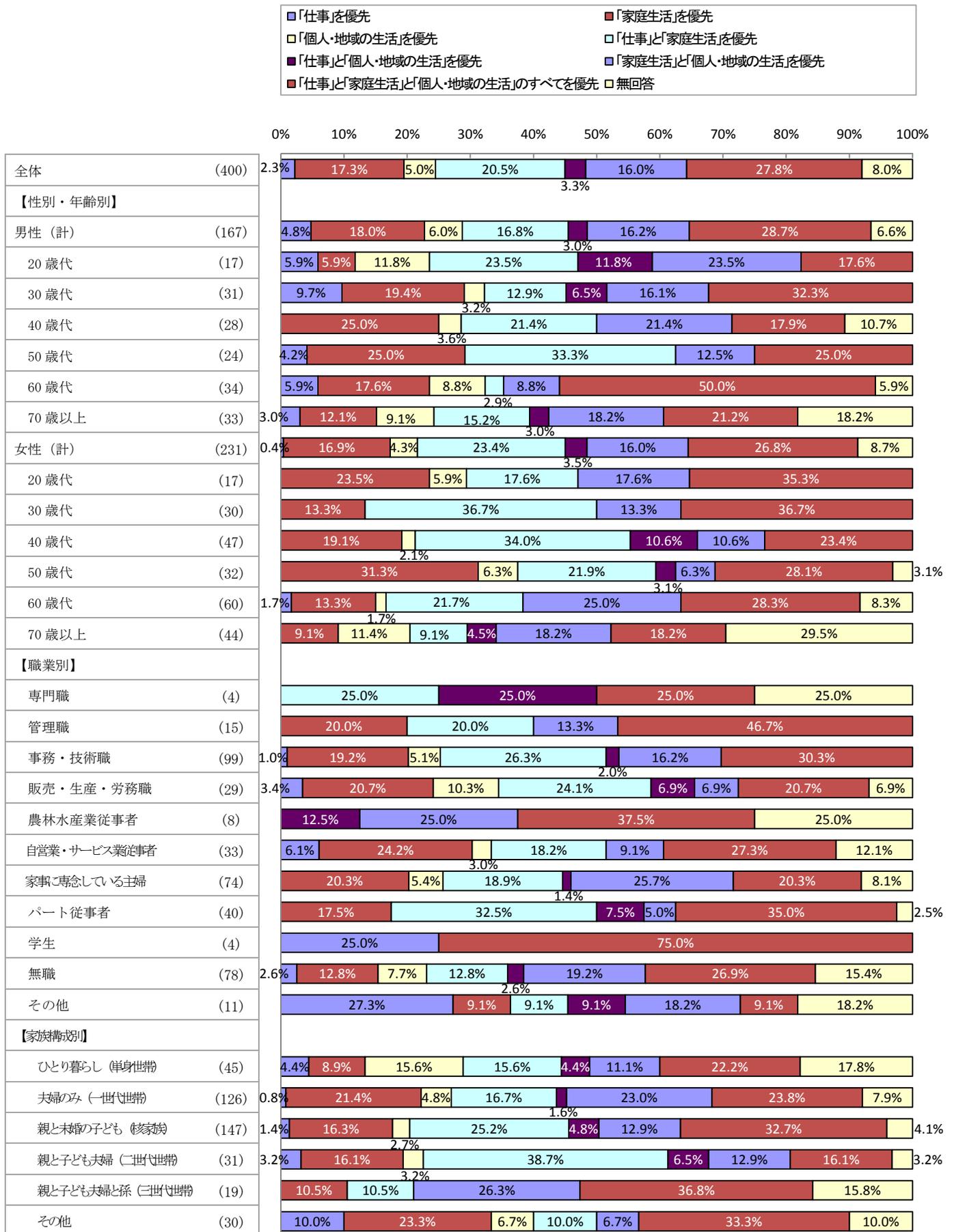
生活の中で何を優先するか【理想】では、「『仕事』と『家庭生活』と『個人・地域の生活』のすべてを優先」が27.8%と最も高く、次いで「『仕事』と『家庭生活』を優先」が20.5%、「『家庭生活』を優先」が17.3%と続いている。

生活の中で何を優先するか【現実】では、「『仕事』を優先」が29.5%と最も高く、次いで「『家庭生活』を優先」が25.8%、「『仕事』と『家庭生活』を優先」が21.3%と続いている。(図IV-5-3)

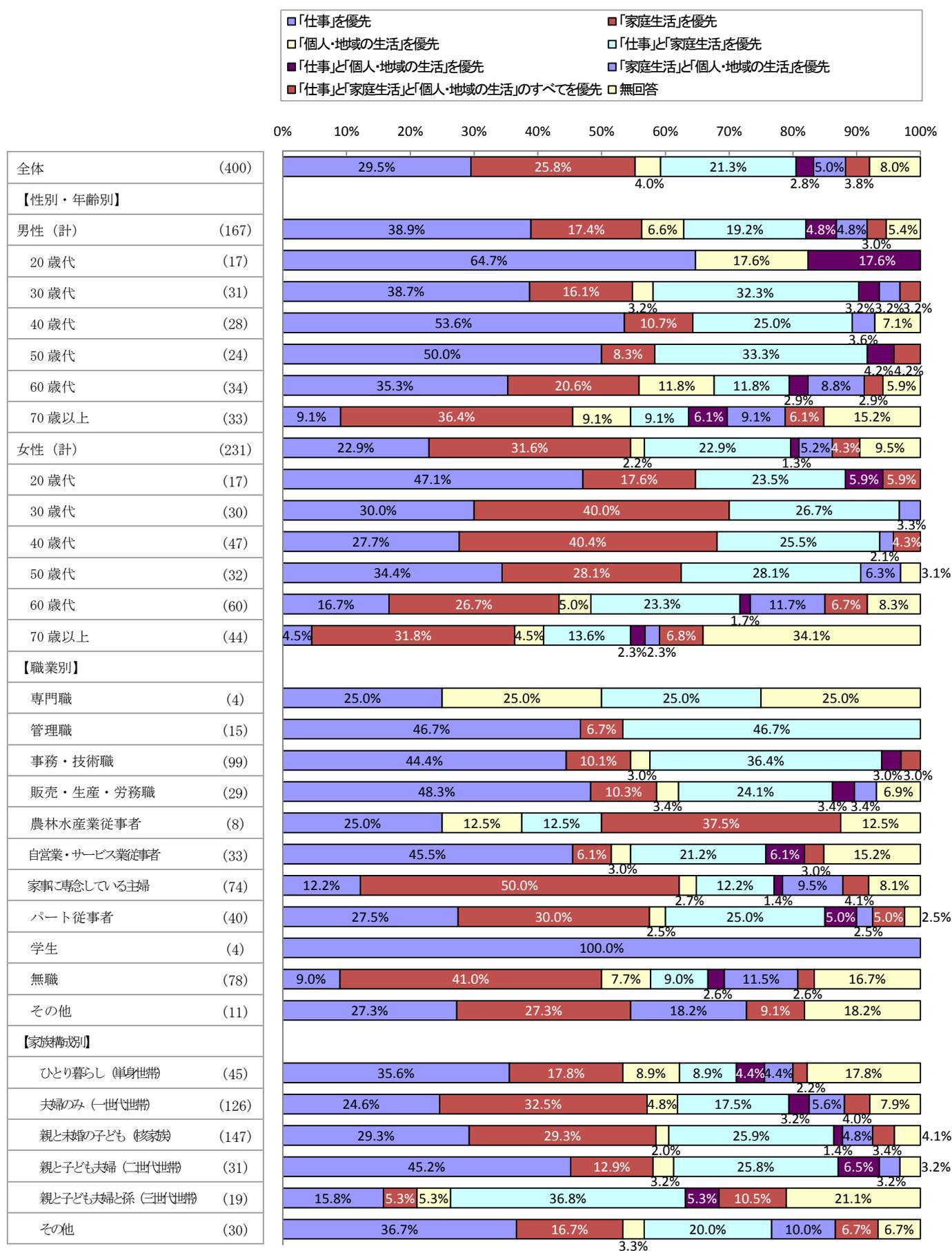
【理想】と【現実】を比較してみると、「『仕事』を優先」(2.3%・29.5%)が27.2ポイントと最も差が出ている。次いで「『仕事』と『家庭生活』と『個人・地域の生活』のすべてを優先」(27.8%・3.8%)が24.0ポイント、「『家庭生活』と『個人・地域の生活』を優先」(16.0%・5.0%)が11.0ポイントの差となっている。(図IV-5-3)

性別・年齢別、職業別、家族構成別ともに、「『仕事』を優先」のギャップが著しいのが見られた。(図IV-5-4)

<図IV-5-4>性別・年齢別/職業別/家族構成別（理想）



<図IV-5-5>性別・年齢別/職業別/家族構成別（現実）

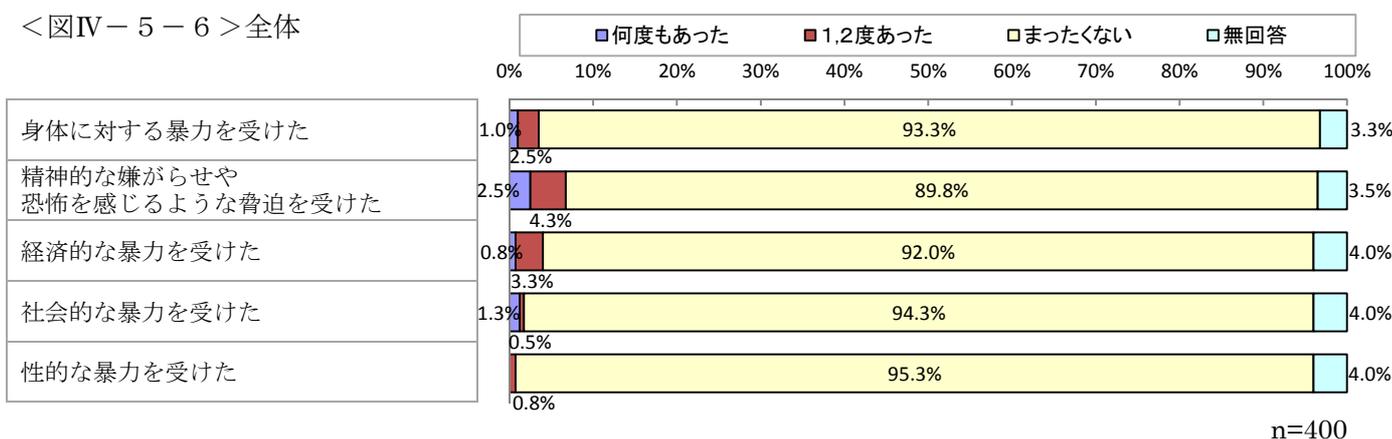


### (3) 配偶者等からの暴力を受けた経験

#### ◇ 「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた」が1割弱

問15 過去2年間に夫や妻、恋人から、次のような暴力を受けたことがありますか。次の各項目について、あてはまる番号に○をつけてください。		n=400			
		何度もあった	1, 2度あった	まったくない	無回答
1	身体に対する暴力を受けた (殴る, 蹴るなど)	1.0%	2.5%	93.3%	3.3%
2	精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた (大声で怒鳴る, 待ち伏せをするなど)	2.5%	4.3%	89.8%	3.5%
3	経済的な暴力を受けた (生活費を渡さない, 支出を細かく監視するなど)	0.8%	3.3%	92.0%	4.0%
4	社会的な暴力を受けた (携帯電話を壊す, 親族や友人との付き合いを制限するなど)	1.3%	0.5%	94.3%	4.0%
5	性的な暴力を受けた (性行為を強要する, 避妊に協力しないなど)	0.0%	0.8%	95.3%	4.0%

<図IV-5-6>全体



過去2年間に、夫や妻、恋人から暴力を受けたことがあるかについて、「何どもあった」と「1, 2度あった」を合わせた【経験あり(計)】の割合は、「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた」が6.8%で最も高く、次いで「経済的な暴力を受けた」が4.1%、「身体に対する暴力を受けた」が3.5%、「社会的な暴力を受けた」が1.8%であった。(図IV-5-6)

さらに暴力の種類ごとに性別・年齢別において、【経験あり(計)】が最も多いものは、「身体に対する暴力を受けた」は<男性/30歳代>が9.7%、「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた」は<男性/30歳代>が12.9%、「経済的な暴力を受けた」は<女性/50歳代>が15.6%、「社会的な暴力を受けた」は<女性/50歳代>が6.2%、「性的な暴力を受けた」は<女性/50歳代>が6.3%であった。(図IV-5-7~図IV-5-11)

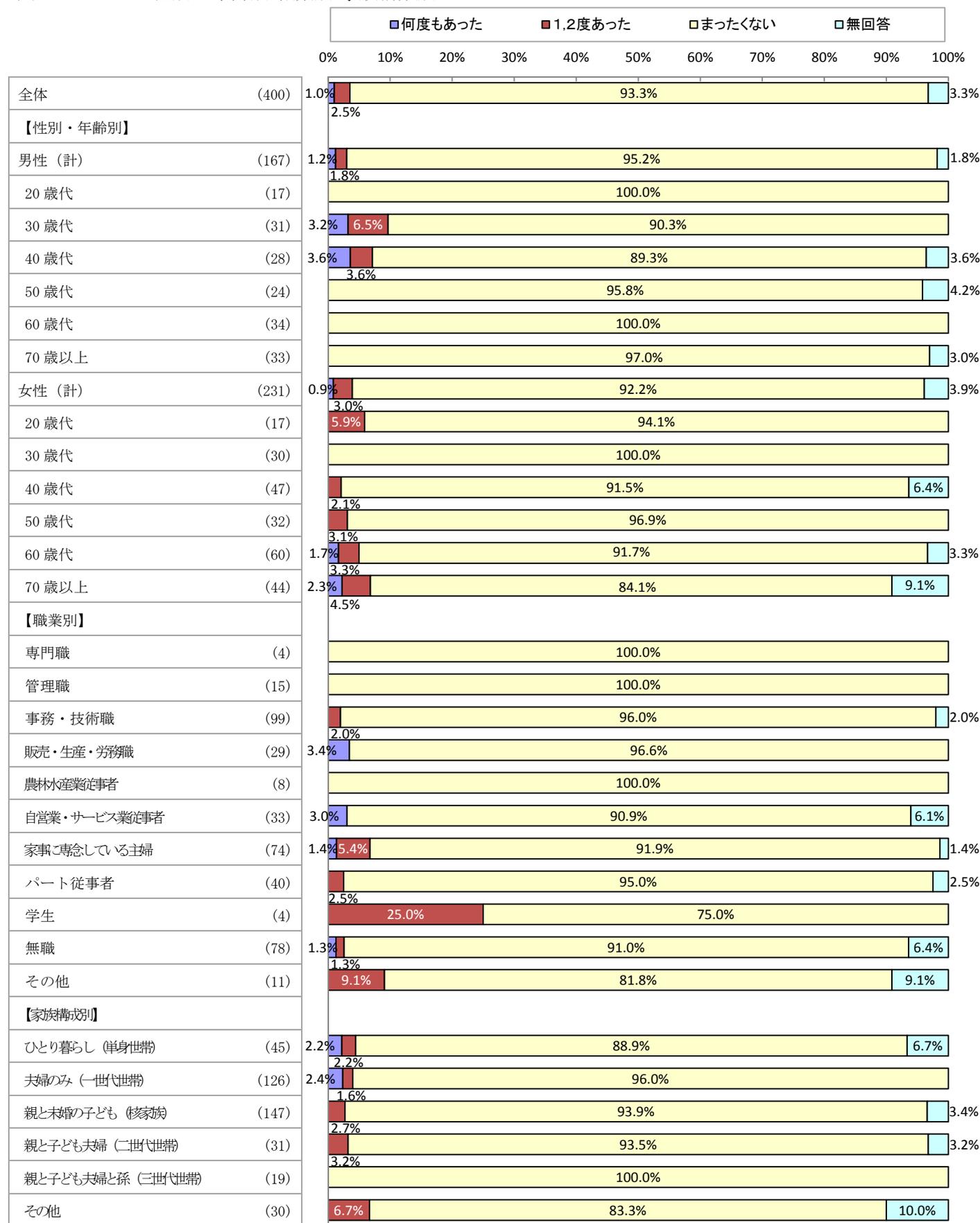
暴力を受けたことがある(総合)について、性別・年齢別でみると、【経験あり(計)】の割合は、<女性/50歳代>8.8%が最も高かった。(図IV-5-12 総合)

職業別でみると、回答者数の多かった<事務・技術職>では【経験あり(計)】が1.8%、<無職>が1.8%<家事に専念している主婦>が6.0%であった。(図IV-5-12 総合)

家族構成別でみると、【経験あり(計)】の割合は、<その他>を除く家族構成でみると、<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が4.2%で最も高かった。(図IV-5-12 総合)

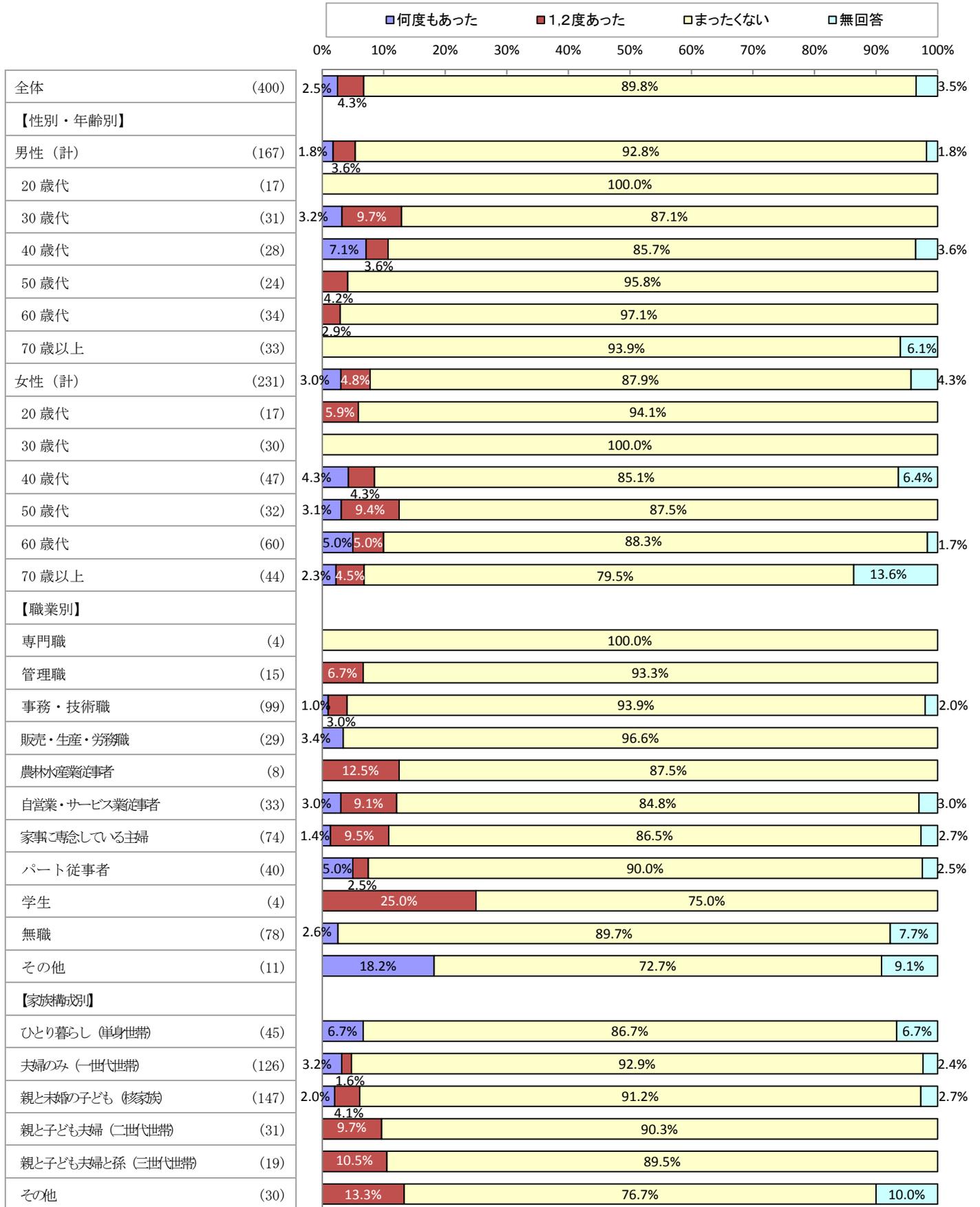
①身体に対する暴力を受けた

<図IV-5-7>性別・年齢別/職業別/家族構成別



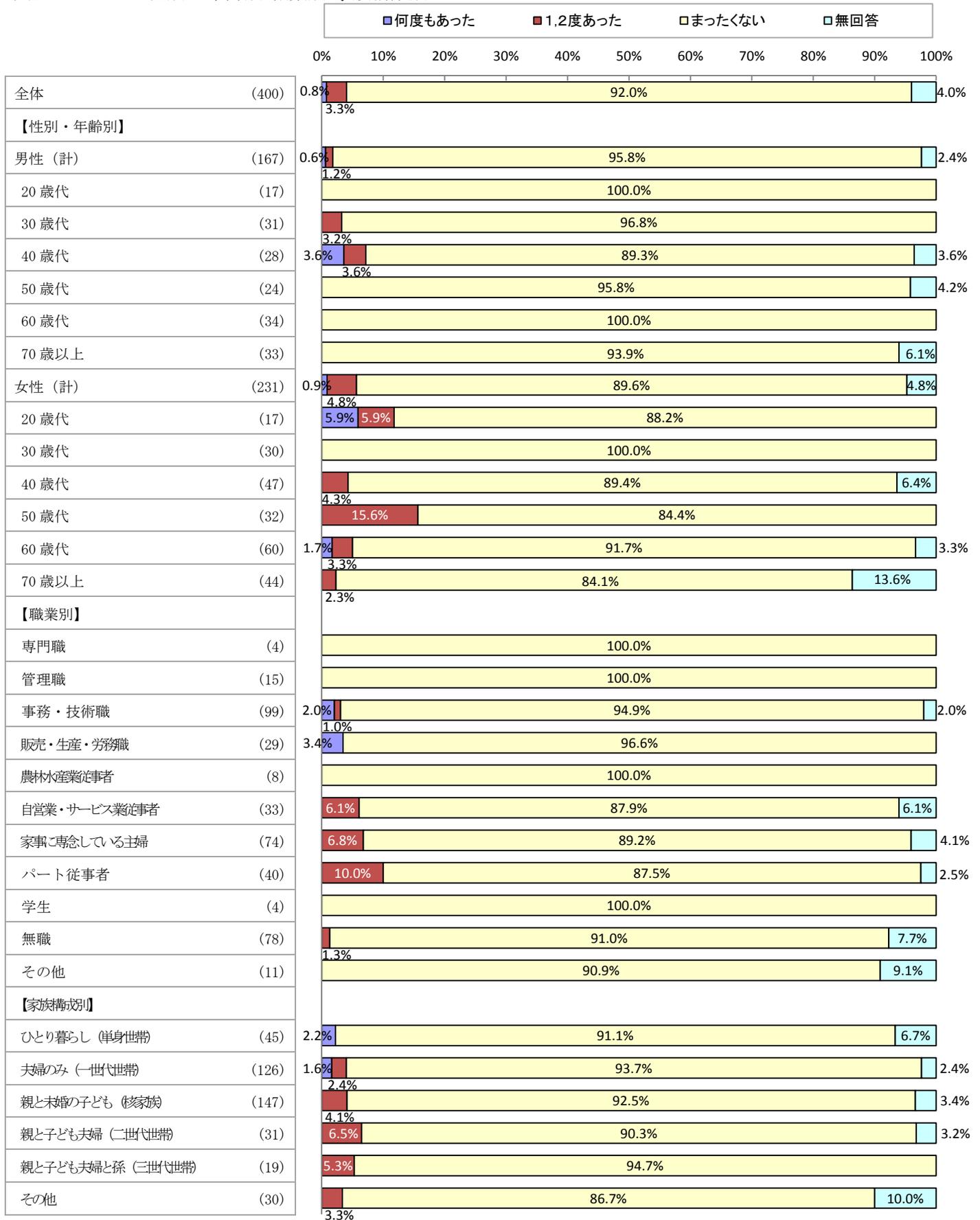
②精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫を受けた

<図IV-5-8>性別・年齢別/職業別/家族構成別



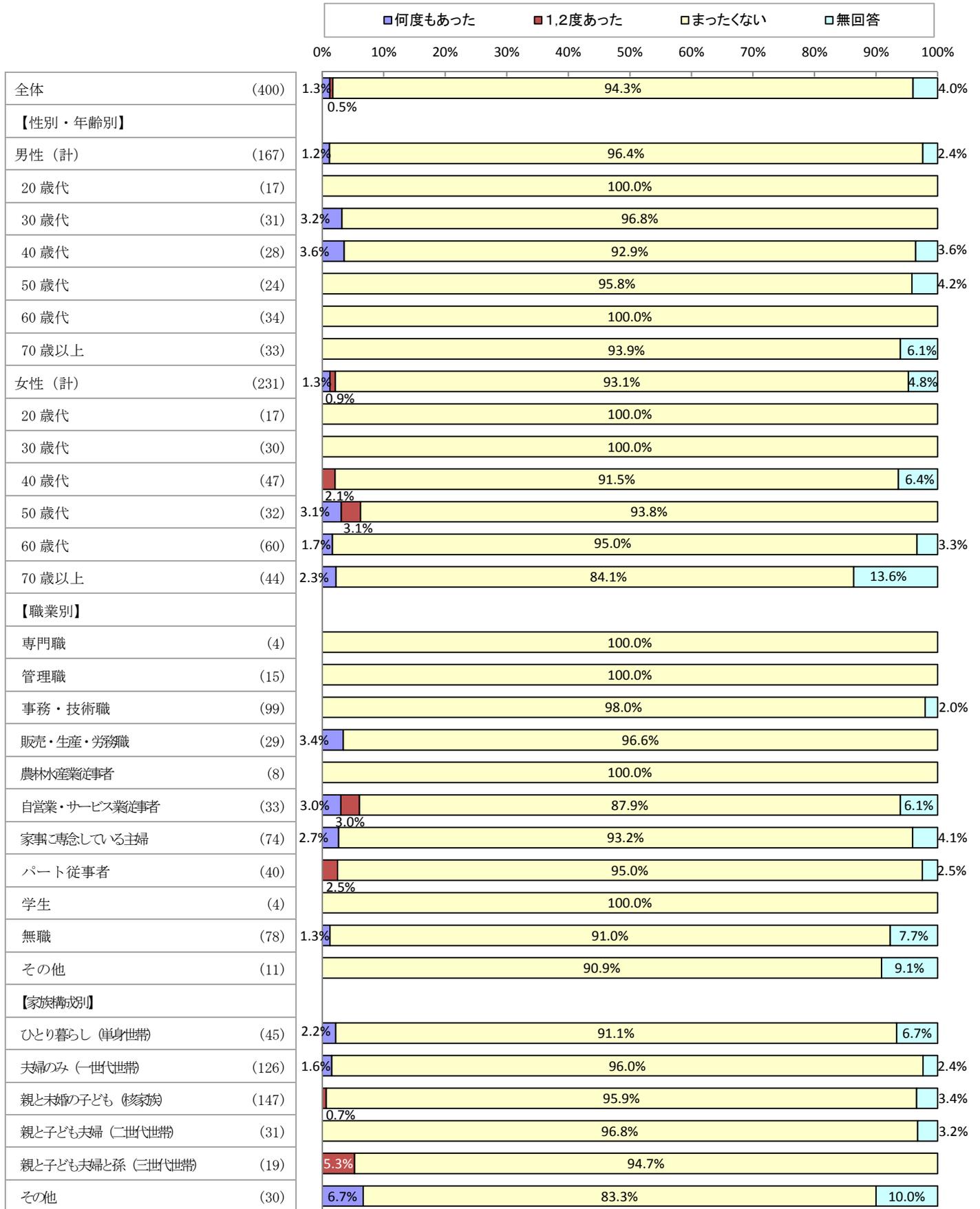
③経済的な暴力を受けた

<図IV-5-9>性別・年齢別/職業別/家族構成別



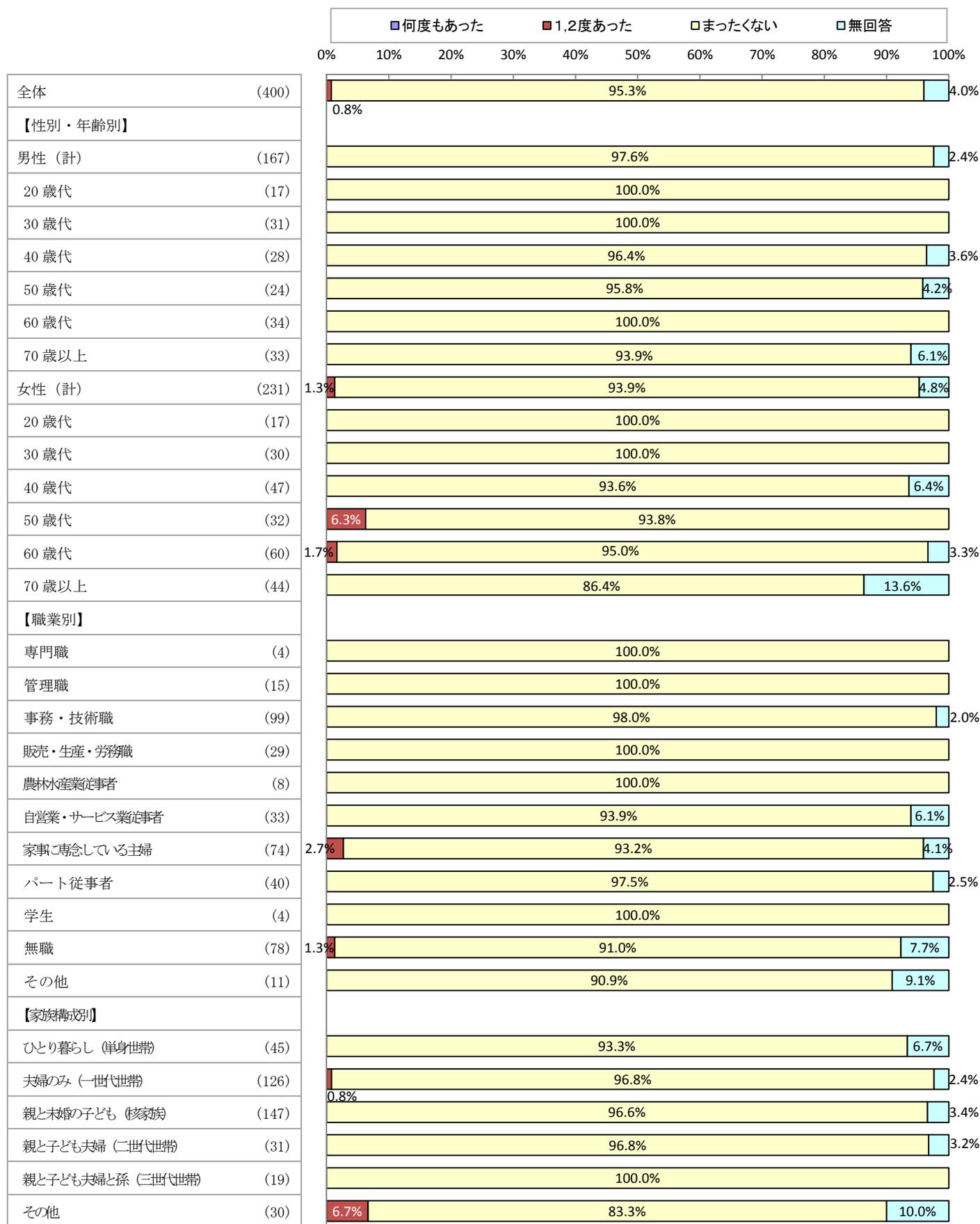
④社会的な暴力を受けた

<図IV-5-10>性別・年齢別/職業別/家族構成別



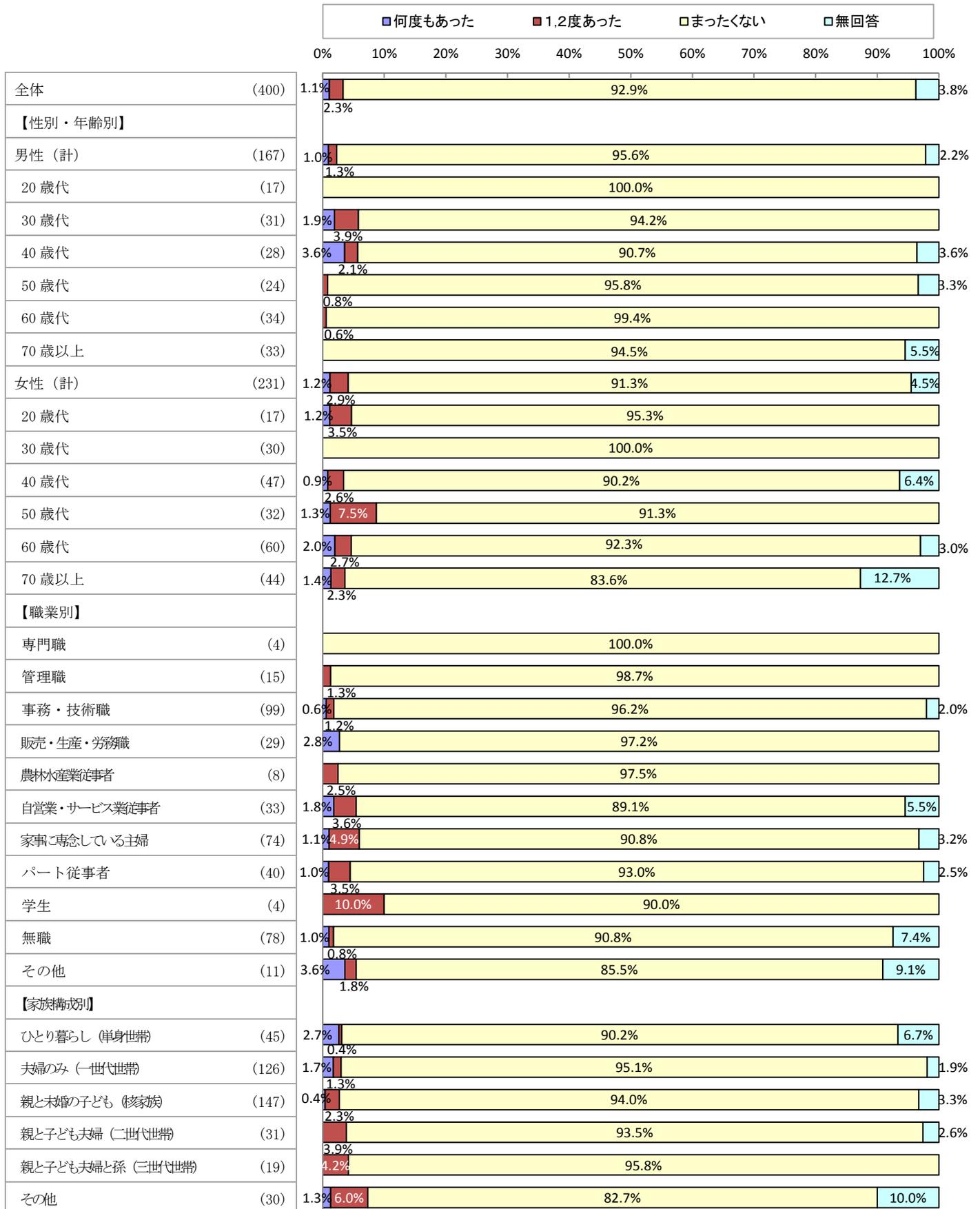
⑤性的な暴力を受けた

<図IV-5-11>性別・年齢別/職業別/家族構成別



●暴力を受けたことがある（総合）

<図IV-5-12>性別・年齢別/職業別/家族構成別

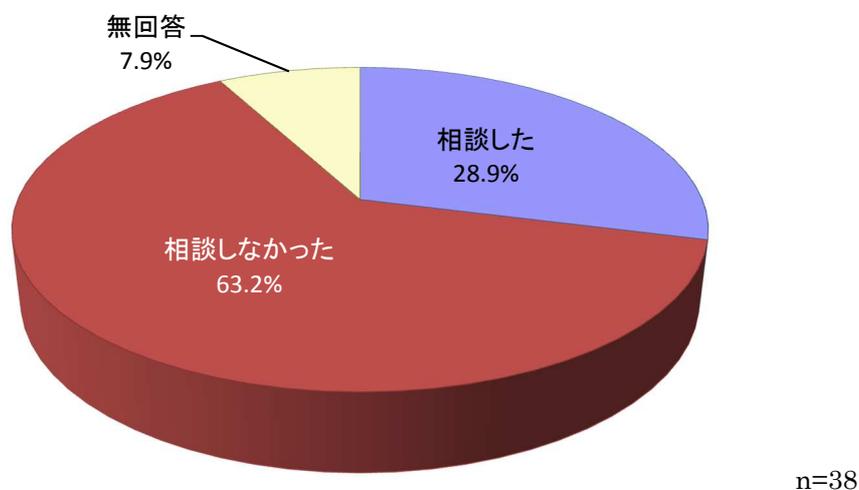


### (3-1) 暴力を受けたときに誰かに相談したか

#### ◇ 「相談しなかった」が6割強

問16	問15で、いずれかの暴力を受けたことが「何度もあった」「1, 2度あった」と答えた方にお伺いします。 あなたは、夫や妻、恋人から暴力を受けたときに、誰かに相談しましたか。(○は1つ)	n=38
1	相談した	28.9%
2	相談しなかった (無回答)	63.2% 7.9%

<図IV-5-13>全体



夫や妻、恋人から暴力を受けたときに、誰かに相談したかについて、「相談しなかった」が 63.2%、「相談した」が 28.9%だった。(図IV-5-13)

性別・年齢別でみると、「相談した」は<女性(計)>が 35.7%、<男性(計)>が 10.0%で、女性が男性より高かった。女性の年齢別でみると、<女性/20歳代>が 66.7%で最も高く、<女性/40歳代>、<女性/50歳代>も 50%を超えている。(図IV-5-14)

家族構成別でみると、回答者数の多かった<親と未婚の子ども(核家族)>では、「相談した」が 42.9%であった。(図IV-5-14)

<図IV-5-14>性別・年齢別/職業別/家族構成別

